

栃木県農業試験場

いちご研究所

Strawberry Research Center
Tochigi Prefectural Agricultural Experiment Station



品種育成実績・人材・遺伝資源

生産量45年連続

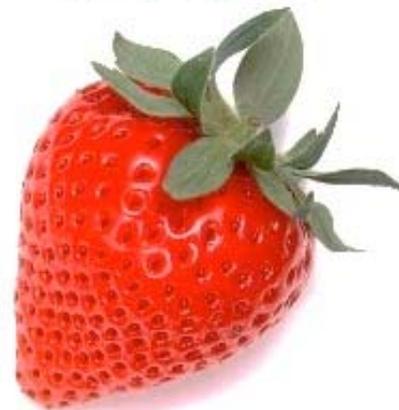


冬の日照時間が長く
(全国3位)
いちご生産に有利



いちごのセミナーは大盛況

とちぎのいちごは日本一



栃木のいちごの優位性



いちご需要拡大研究分科会: 53企業・団体
高機能・高付加価値食品開発研究部会: 100団体

ジャム、菓子、アイス、飲料等の加工業者

課題: 輸出促進 機能性の解明

研究例

ウイルス
ベクター

- ・育種の期間短縮



- ・豊富な遺伝資源
- ・高い育種技術

育種



生産

加工

輸出

機能性
物質情報
ポリフェノール等

- ・いちごの新機能
- ・新規加工品



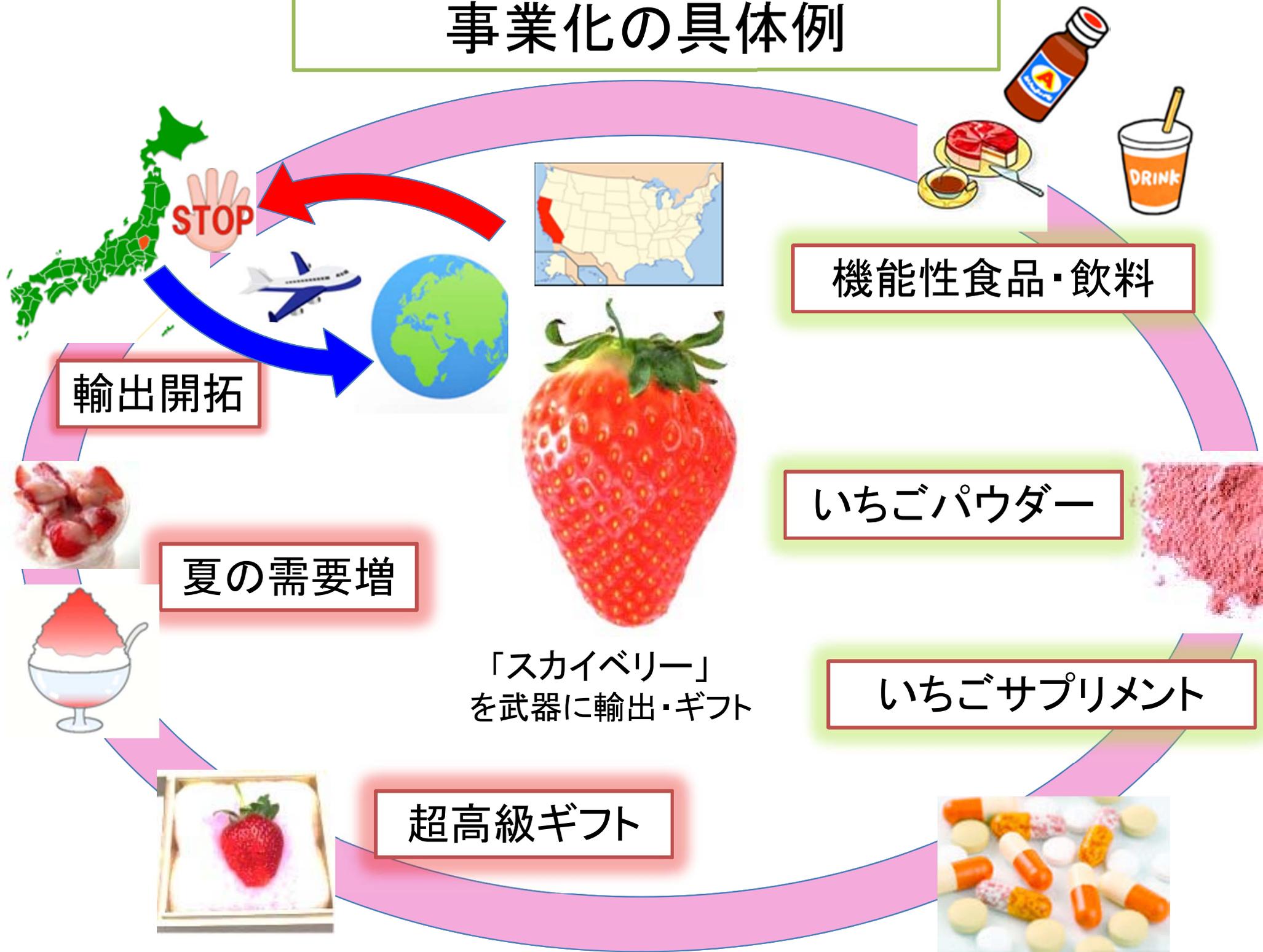
高CO₂
害虫駆除

- ・短時間で低コスト

輸送技術

- ・輸出対応パッケージ

事業化の具体例



STOP

輸出開拓

夏の需要増

超高級ギフト

「スカイベリー」
を武器に輸出・ギフト

機能性食品・飲料

いちごパウダー

いちごサプリメント